

令和3年度当初予算案のポイント

教育委員会

1 すべての子どもの「学び」を保障

(1) 新型コロナウイルス感染防止と学びの継続

【令和3年度当初:453,814千円+令和2年度2月補正(国3次補正):404,360千円(令和2年度当初:-千円)】

感染防止を徹底する上で必要となる経費やスクール・サポート・スタッフの配置、学習支援ポータルサイトなどICT環境の整備により、コロナ禍における児童生徒の学びを保障

(2) 不登校児童生徒に対する学びの継続支援事業、学校生活相談体制充実事業 等

【令和3年度当初:320,438千円(令和2年度当初:298,672千円)】

不登校児童生徒の学びや活動を評価する仕組みづくりに4市町村と協働で取り組むとともに、スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカーによる支援時間の拡充やLINE相談の通年開設により、児童生徒への支援を充実

2 幼・保・小・中・高の一貫した「学びの改革」を推進

(1) ICT教育推進センター事業、ICT学習環境整備事業

【令和3年度当初:72,675千円(令和2年度当初:-千円)】

ICTを活用したこれからの学びの目指す姿の検討や、教員のICT活用力向上を図るため、「長野県ICT教育推進センター(仮称)」を設置しICT教育の推進を図るとともに、ICT教育パイロット校8校を指定し実践研究を開始

(2) 幼児教育支援センター運営事業 【令和3年度当初:5,309千円(令和2年度当初:5,746千円)】

保育者研修体系の構築や幼保小接続カリキュラムの開発等に取り組むとともに、実践園7園でのフィールド研修を実施

(3) 「学びの改革」実践校応援事業 【令和3年度当初:4,096千円(令和2年度当初:3,239千円)】

新たに学校改革に挑戦する小中学校等42校を実践校として指定し、学年担任制の導入やタブレットの活用による自由進度学習等の取組を、アドバイザーの派遣等により支援

(4) 県立高校再編実施計画検討事業、県立高校「未来の学校」構築事業

【令和3年度当初:7,757千円(令和2年度当初:5,564千円)】

「高校改革～夢に挑戦する学び～再編・整備計画(一次)」で決定した統合新校3校の目指す学校像や教育方針など、新たな高校づくりの地域と協働した検討や、「未来の学校」実践校6校において、「卓越した探究的な学び」等をテーマとする実践研究を実施

(5) 特別支援学校改革事業 【令和3年度当初:53,374千円(令和2年度当初:56,898千円)】

自立活動教員の増員による各校の専門性の強化や通級指導教室の増設等により、特別支援学校改革を推進

3 令和10年国民スポーツ大会に向けたスポーツの振興

(1) 第82回国民スポーツ大会に向けた競技力向上事業

【令和3年度当初:220,000千円(令和2年度当初:220,000千円)】

医科学的サポート体制の構築など各競技団体の選手強化の取組に対する支援を充実

(2) 第42回北信越国民体育大会開催事業 【令和3年度当初:24,440千円(令和2年度当初:-千円)】

北信越国民体育大会を本県で開催

(3) 全国高等学校総合体育大会開催事業 【令和3年度当初:89,477千円(令和2年度当初:40,428千円)】

高校生が競い合う全国高等学校総合体育大会(インターハイ)夏季大会を本県で開催